

4 基本目標IV 「自主・協働による環境保全活動の促進」に関する施策

(1) 環境経営の推進

施策の目標		県、市町村、民間事業者の全ての事業活動において環境と経済を同軸にとらえた取組を進めるなど、環境経営の推進を図るための目標を次のとおりとします。 ◆全ての事業活動に環境配慮の視点が取り入れられている社会をめざします。		
数値目標	目標項目	環境経営実践事業所数		
	目標値	基本計画の目標 (平成22(2010)年度)	実施計画の目標 (平成18(2006)年度)	現状値 (平成14(2002)年度)
		1,440 事業所	1,130 事業所	754 事業所
【数値目標の説明】 「自主的な環境取組を行っている事業所数」は、① ISO 14001 認証取得事業所又は小規模事業所向け環境マネジメントシステム(EMS)導入事業所数(現状値 491 事業所)、② 企業環境ネットワーク・みえ会員事業所数(現状値 193 事業所)、③ みえ・グリーン購入俱乐部加入事業所数(現状値 70 事業所)の合計です。 ※ 平成22(2010)年度及び平成18(2006)年度の目標値のうち、①に含まれる ISO 14001 認証取得市町村数は、平成15(2003)年12月末現在の市町村数(66市町村)に基づき設定しました。				

ア 県における環境経営の推進

◆ ISO 14001 の取組の推進【環境森林部】

ISO 14001 の環境マネジメントシステムに基づき、オフィス活動や施設・設備管理における継続的な環境負荷低減活動に取り組むとともに、イベントや公共工事における環境配慮を徹底します。また、全ての部局において、地球温暖化防止など地球規模の環境保全や改善を含む施策を積極的に進めています。

◆ 環境調整システムの充実【環境森林部】

県が行う一定規模以上の開発事業については、環境調整システムにより、その計画等を策定する段階から環境配慮に関する審査を行い、計画の変更を含めた検討を行っていますが、これまでの実施事例をもとに、さらに環境調整システムの充実を図るための検討を行います。

◆ LCAの調査研究の推進【環境森林部】

製品等の原材料の採取から製品の廃棄にいたる全段階において、環境への負荷を評価するライフサイクルアセスメント（LCA）手法の調査研究を多気町をモデル地域として進

め、製品のみでなく、環境経営の促進や地域づくりへの応用の検討を進めます。

◆ グリーン購入の推進【環境森林部】

「みえ・グリーン購入基本方針」に基づき、環境に配慮した製品やサービスの購入に努めるとともに、公共工事等において、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づき認定された製品や間伐材などの積極的な活用に努めます。

◆ 環境会計システムの構築【環境森林部】

環境効率の高い環境保全施策の推進のため、「環境会計システム」の構築を目指します。

<この施策を推進するための目標>

目標項目	三重県庁 ISO 14001 に掲げる環境目標の達成状況		【目標の説明】
目 標 値	実施計画の目標 (平成18(2006)年度)	現 状 値 (平成14(2002)年度)	○三重県庁 ISO 14001 に掲げる、オフィス活動及び施設・設備関係に係る数値目標を定めた環境目標項目に対する達成状況（現状では、数値目標として7つの目標を設定しています）
	7 / 7	5 / 7	

イ 市町村における環境経営の促進

◆ 環境を軸にしたネットワークの構築【環境森林部】

ISO 14001 を軸にした市町村間及び県と市町村の情報交換など、ネットワーク化を促進し、行政における「環境保全取組」を推進します。また、市町村合併に伴って必要となる市町村環境マネジメントシステムの導入、再構築等の取組を支援します。

◆ グリーン購入の普及【環境森林部】（再掲）

「みえ・グリーン購入俱楽部」との協働・連携により、グリーン購入に関する説明会や情報交換を行い、市町村における「グリーン購入調達方針」の策定などのグリーン購入の取組を支援します。

◆ 生活創造圏づくり推進事業の実施【地域振興部】

環境基本計画の目標達成に向けて、生活創造圏づくりのために、広域的な又は先見性・創造性に富んだ環境保全事業を実施する市町村を支援します。

＜この施策を推進するための目標＞

目標項目	グリーン購入に関する方針等の策定 市町村数		【目標の説明】 ○市町村におけるグリーン購入に関する 調達方針等（ガイドライン、購入計画、 基準、リスト等含む）を策定している 市町村数
目標値	実施計画の目標 (平成18(2006)年度)	現状値 (平成14(2002)年度)	
	50 市町村	36 市町村	

ウ 事業者の環境経営の促進

◆ 環境マネジメントシステムの導入推進【環境森林部】

事業者における自主的な環境保全活動を推進するため、「ISO 14001」や「小規模事業所向けEMS」の導入を促進します。また、環境マネジメントシステムに基づく環境保全効果を着実に上げるための取組や、ライフサイクルアセスメントを考慮した事業活動を促進します。

◆ 企業間連携の推進【環境森林部】

「企業環境ネットワーク・みえ」等との協働により、廃棄物の再資源化に向けた情報交換や、事業所におけるゼロエミッション取組などを促進します。また、「みえ・グリーン購入俱楽部」等との協働や他府県の行政機関、事業者等との連携により、グリーン購入を普及します。

◆ 環境経営の普及・定着【環境森林部】

学界や経済界との協働で、環境経営に熱心に取り組む事業所等を表彰するとともに、そうした優れた取組事例については、シンポジウム、サロン、先進企業調査などを実施し県内の事業者等に提供します。

◆ 三重ハイテクプラネット21構想の推進【地域振興部】

鈴鹿山麓リサーチパーク、桑名グリーンシティについて、経済情勢の変化と事業推進の熟度を見極めながら整備推進に努め、環境関連産業を視野に入れた研究開発機能の集積・充実を図ります。

◆ 環境に配慮した持続的な経営を行う農業者の育成【農水商工部】

土づくりの励行や化学肥料、化学合成農薬の削減など環境にやさしい農業を実践するエコファーマーを育成するとともに、有機性資源由来堆肥の農業利用を推進します。

<この施策を推進するための目標>

目標項目	10,000事業所あたりの環境マネジメントシステムの導入率		【目標の説明】 ○県内事業所の10,000事業所あたりのISO 14001又は小規模事業所向けEMSの認証取得率 ※ 平成14(2002)年度の県内事業所は、92,909事業所です。
目標値	実施計画の目標 (平成18(2006)年度)	現状値 (平成14(2002)年度)	
	79	53	

(注) 環境マネジメントシステム導入率 = 認証取得事業所数 / (県内事業所数 / 10,000)